

2023 年度事業報告書

自 2023 年 12 月 1 日

至 2024 年 11 月 30 日

【目的及び事業】 定款 第 2 章第 3 条・第 4 条より

(目的)

第 3 条 当法人は、空間ディスプレイ分野を志す学生、研究者および研究機関等を支援することを通して空間ディスプレイに対する理解の啓発と浸透、空間ディスプレイによる社会貢献の可能性を広げ、もって、経済、産業ならびに文化の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第 4 条 当法人は、前条の目的を達するため、次の事業を行う。

- ① 日本国内の大学生に対する奨学金の給付事業
- ② 空間ディスプレイに関する研究者および研究機関等に対する研究助成事業
- ③ 空間ディスプレイに関する表彰事業
- ④ その他当法人の目的を達成するために必要な事業

I. 事業の状況

1. 奨学金支給事業

名称：NCF 奨学金事業

(1) 募集

① 募集対象

奨学金制度の趣旨（「奨学生募集要項」より以下抜粋）に則り、財団指定大学から推薦を受けた新入学生を対象とした。

（抜粋）乃村文化財団は、空間デザイン、ディスプレイデザイン、環境デザイン、建築デザイン、情報デザインなどディスプレイに関わる領域全体を広く空間ディスプレイ分野と捉えて、リアルからバーチャルへと未来に向かって進化する新たなディスプレイを見据え、空間ディスプレイ分野を志す学生および研究者を支援し社会貢献の可能性を広げることにより、経済、産業ならびに文化の発展に寄与することを目的とする。

② 応募時期

2023 年 9 月 1 日～2024 年 5 月 10 日

③ 応募件数

6 大学 8 名

④ 選考経過

2024 年 5 月 10 日以降、2 大学辞退のため再募集の結果、6 大学 8 名の応募があ

り、財団事務局選考を経て、同年5月29日、財団奨学金事業選考委員会による選考が行われ、8名が採択された。

同年7月2日、財団理事会・評議員会が開催され、8名の採用が承認された。

(2) 採用

奨学生の採用人数(2024年4月入学)および奨学金給付

① 採用 6大学8名採用。(以下内訳)

大阪公立大学	1名
京都繊維工芸大学	2名
芝浦工業大学	1名
多摩美術大学	1名
東京造形大学	1名
東京都立大学	2名

② 給付金 1名あたり85万円(以下内訳)

一律月額5万円、入学一時金25万円

継続の場合 2年生~4年生 年間60万円(月額5万円×12か月) 給付予定。

(3) 授与

2024年7月2日、奨学金給付認定書の授与式が執り行われた。学業優先のため欠席となった奨学生は、メッセージを寄せ参加した。

(4) 次回募集開始

対象 2025年4月入学生

募集開始 2024年9月より財団ホームページにおいて、次年度の奨学生募集要項の公開を開始した。

2. 助成金支給事業

名称：NCF助成金事業

(1) 募集

① 募集対象

助成金制度の趣旨(「助成金事業募集要項」より以下抜粋)に則り、当財団が示す空間ディスプレイ分野の研究を志す大学の研究室および当財団が示す空間ディスプレイ分野および関連の教育普及事業(博物館展示を含む)を行う、学会・博物館を対象とした。

(抜粋) 乃村文化財団は、空間デザイン、ディスプレイデザイン、環境デザイン、建築デザイン、情報デザインなどディスプレイに関わる領域全体を広く空間ディスプレイ分野と捉えて、リアルからバーチャルへと未来に向かって進化する新たなディスプレイを見据え、空間ディスプレイ分野を志す学生および研究者を支援し社会貢献の可能性を広げることにより、経済、産業ならびに文化の発展に寄与することを目的とする。

② 募集開始

2023年6月、助成金事業募集要項を財団ホームページにて掲載

同年7月、募集要項チラシを全国の科学系博物館約150か所に送付

同年8月、全国の工学、建築、デザイン関連大学約120か所に送付

③ 応募時期

2023年11月24日、エントリー〆切

同年12月4日、応募〆切

④ 応募件数

エントリー件数 9件うち 6件応募

⑤ 選考経過

2023年12月6日以降、財団事務局にてとりまとめ、2024年1月23日、助成金事業選考委員会による選考が行われ、5件が採択された。同年2月2日、1件の辞退申し入れがあり、選考委員長と財団による協議の結果、不採用決定。

同年2月9日、財団理事会・評議員会が開催され、4件の採用が承認された。

(2) 採用

採用件数4件 各50万円助成 給付金総額200万円

■研究助成

Gr1-2401 東京工業大学建築学系那須研究室

担当：那須(なす)聖(さとし) (東京工業大学准教授)

「生きた遺産としての日本の近代住宅の公開における居場所のナラティブ」

Gr1-2402 神奈川大学 曾我部・吉岡研究室

担当：吉岡(よしおか) 寛之(ひろゆき) (助教)

「地域の記憶を記録し共有する場をつくる実践的研究 ー徳島県美波町の古民家を活用した暮らしの資料館ー」

Gr1-2403 早稲田大学創造理工学部建築学科 渡邊大志研究室

担当：吉田(よしだ) 希(のぞみ) (渡邊大志研究室・学士4年)

「クロスオーバー・アーキテクチャ研究ー多機能な『曖昧な立体(部品)』の開発・生産・流通による空間的实践ー」

■教育普及活動助成

Gr2-2401 ちひろ美術館・東京 (公益財団法人いわさきちひろ記念事業団)

担当：上島(うえじま) 史子(ふみこ) (安曇野ちひろ美術館副館長)

「いわさきちひろぼつご50年 こどものみなさまへあ・そ・ぼ 展」

(3) 授 与

2024年7月2日、助成金給付認定書の授与式が執り行われた。授与式に出席した4件の代表4名に財団理事長より認定書が授与された。

(4) 次回募集開始

- ① 対 象 活動期間 2025年4月～2026年3月の研究及び教育普及活動
- ② 募集開始 2024年7月より財団ホームページにおいて、次年度の助成金事業募集要項の公開を開始した。
- ③ エントリー締切 2024年11月25日
- ④ 応募受付期間 2024年11月25日～12月6日

3. 表彰事業

名称：学生卒業設計・制作 NCF 空間ディスプレイアワード

(1) 募 集

① 募集対象

日本全国に所在する大学の2024年3月卒業予定者の卒業設計・制作作品で、空間ディスプレイに関わるものを対象に募集を開始した。

② 募集開始

2023年9月より 表彰事業募集要項を財団ホームページに掲載

③ 応募時期

2024年3月15日 エントリー締切

同年 4月 2日 応募締切

④ 応募件数

51件

④ 選考経過

2024年5月29日、財団表彰事業選考委員会にて、最優秀賞該当なし、優秀賞5作品、奨励賞4作品の受賞が内定し、同年7月2日、財団理事会・評議員会にて承認された。

(2) 採 用

優秀賞 5作品 各25万円

奨励賞 4作品 各15万円

2024年表彰事業受賞者リスト

		応募者名	応募者名 (ヨミ)	大学名	学部学科・研 究室名	応募作品名
優秀賞	AW24 07	石橋千郷	イシバシチサト	大同大学	工学部建築学科・ 船橋研究室	コの作法
優秀賞	AW24 23	竹内もも香	タケウチモモカ	大同大学	工学部建築学科・ 船橋研究室	75分の余白-子どもの帰属意識を誘発 する食空間の提案-
優秀賞	AW24 30	杉村 春佳	スギムラ ハルカ	多摩美術大学	美術学部 環境ア デザイン学科	TORIBAKO
優秀賞	AW24 34	時任 結菜	トキトウ ユイナ	多摩美術大学	美術学部 環境ア デザイン学科	私の図面
優秀賞	AW24 49	中山 昂祐	ナカヤマコウスケ	東京電機大学	未来科学部建築 学科 建築設計 研究室	「Tokyo Residue」
奨励賞	AW24 02	宇田川智子	ウダガワサトコ	京都女子大学	家政学部 生活 造形学科 井上ス リ子研究室	点を線に 線を輪に 地域に根差した フリースクールの設計提案
奨励賞	AW24 04	川合海聖	カワイミサト	大同大学	工学部建築学科・ 宇野研究室	駐車場を巡る建築を巡る-駐車場と建築の 関係性を再考したロードサイド建築-
奨励賞	AW24 17	田中 颯	タナカ ソウ	多摩美術大学	美術学部 統合ア デザイン学科	3-dimensional input device
奨励賞	AW24 46	木村 愛	キムラ アイ	東京電機大学	未来科学部建築 学科 建築設計 研究室	「可」の置き方」

(3) 授 与

2024年7月2日、表彰状の授与式が執り行われた。授与式には、受賞した9作品9名全員が出席し、財団理事長より表彰状が授与され、同年7月31日、受賞者出身大学へ賞金が授与された。

(4) 次回募集開始

- ① 対 象 2025年3月卒業生の卒業設計制作作品
- ② 募集開始 2024年8月より財団ホームページにおいて、次年度の表彰事業募集要項の公開を開始
- ③ エントリー〆切 2025年3月14日
- ④ 応募受付期間 2025年3月14日～4月2日

4. 助成金および表彰事業の広報活動

2023年7月より、財団ホームページに募集要項を順次公開、9月にチラシの配布、対象機関へのメールによる案内通知等を行った。更に、公益財団法人日本博物館協会 HP および日本ミュージアム・マネージメント学会 (JMMA) HP への募集概要掲載など外部団体を通じて広報活動をおこなった。

以上